

かがやけ



五小っ子

第40号 令和3年 1月15日

文責: 第五小学校 校長 野中邦明

いつでも どこでも だれにでも
大きな声で 自分から

生命を大切に、進んで学ぶ、心身共にたくましい子どもの育成
～ やさしいいっぱい かしこしいいっぱい たくましいいっぱい ～

ペットボトルキャップ集め&ドラえもん募金

ご協力ありがとうございました。集まったペットボトルと募金は12月下旬に、6年生の運営委員会が代表として社会福祉協議会へ渡しました。そのお礼が届いていましたのでお知らせします。



1月24日から30日までは学校給食週間です。学校給食は明治22年、山形県鶴岡町の忠愛小学校で、弁当を持ってこられない子どもたちのために始まりました。五小では13日に「給食感謝集会」を開きました。給食委員会による発表と、日ごろからお世話になっている方々へ感謝状を贈りました。当たり前のように食べている学校給食ですが、いろいろな人・いろいろな物に感謝をして「いただきます」と「ごちそう様でした」を言うことから始めなければという想いを改められました。

給食に関して日ごろから子どもたちがお世話になっている方々を紹介します。(順不同です)



五小、五つの徹底

- ～ 生命を大切に
- ～ 親を大切に
- ～ 感謝の心を大切に
- ～ 自分を大切に
- ～ まじめに



校内書き初め会(12日～18日)

今年度は、例年のように体育館で学年毎に「書き初め大会」を開催することは控えました。条幅(長めの半紙)ではなく、いつも練習をしている半紙に、各学年の課題を心を込めて書き上げていました。(低学年は硬筆です)

